



朝十小だより

～来がい 居がい 学びがいのある学校～

発行日 平成29年12月22日
朝霞市立朝霞第十小学校
〒351-0023
朝霞市大字溝沼828番地の1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 594名



一年の終わりに

校長 金子二郎

月日が経つのは早いもので師走となりました。子供たちの笑顔と頑張り、そして保護者の皆様や地域の方々のご理解、ご協力のおかげでここまで走ってこれることができました。しっかりと今年の取組について振り返った上で、新年も良いスタートを切ることができればと願っています。



義務教育として行われる普通教育の目的を考える時、学校の果たすべき役割の重要性を再認識します。



学校は託児所ではなく、一日の半分近くもお子様をお預かりする中で、将来、立派な社会人として活躍するために必要な力を、9か年かけて確実に身に付けさせることを、私たちは求められています。これまで9か月にわたって、十小としてもお子様が様々な力を身に付けることができるよう取り組んで参りました。

その中で一番大切なのは学力です。一人として同じ児童はいない中、それぞれの実状を踏まえ個に応じたきめ細かな学習指導を行わなければなりません。11月に開催した朝霞市教育委員会研究開発学校指定の発表会も、一人一人の児童が確かな学力を身に付けることができるようにするためには、どのような国語の授業を展開すればよいか全教職員で研究した成果をご披露したものです。全ての学年ではありませんが、十小の児童の学力については、4月の埼玉県学力・学習状況調査（県学調）、そして全国学力・学習状況調査（全国学調）等により状況を把握しております。このうち、県学調については、前年度からの一人一人の学力の伸びをまとめた個人結果表をすでにお届けしています。このよ



うな調査を通じ、例えば6年生では国語の「書く」「記述」の力に物足りなさが感じられます。一方、算数においては逆に6年生で「記述式」の問題の正答率が高いものの、4年生では「量と測定」の問題で課題が明らかになっています。長じている面、発展途上な面と様々ですが、全体的な底上げが必要であるととらえています。

では、体力面はどうでしょうか。1学期の新体力テストの結果については、一人一人の実力を体力プロフィールでお知らせしています。握力など8項目について1年生から6年生まで、合計の48項目を見ると、男子では28項目、女子では27項目、昨年度の同学年の記録を上回ることができました。特に昨年度から継続して取り組んでいる「グーパー運動」等により、握力が大幅に向上しました。他にも上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳びで体力の伸びが感じられます。逆に長座体前屈は、埼玉県の平均を上回ることができたのが男女とも二つの学年のみで、女子はボール投げ、50m走が全ての学年で県平均を下回っています。この結果を受け、朝の時間や20分休みに全校で取り組んだ結果、12月の再計測はどの学年でも6月の結果を上回ることができていました。今さらながら「継続は力なり」と実感しています。

このように、学習面にしても体力面にしても、素直に成果を喜ぶと同時に、新たな手立てを講じる等、残り三か月で何とかしなければと意を新たにしています。確かな学力を身に付け、健やかな体をはぐくむため、今年同様、家庭学習等で保護者の皆様によるフォロー、ゲストティーチャーとして地域の方々のお力添えを、来年も賜りますようお願い申し上げます。インフルエンザの感染も拡大しております。お体にはくれぐれもお気をつけくださいませ。

それでは、どうぞよいお年をお過ごしください。皆様にとって来る平成30年が、幸多き一年でありますよう心よりお祈りいたしております。



地域とつながる朝霞第十小学校



農家の方からサツマイモ作りを教わる。



朝三中と合同のあいさつ運動。



親子除草、かき氷もおいしかった。



朝三中校区ふれあい推進事業。



親子で学んだ、地域安全マップ作り。



地域の書道家を招いての書初め教室。